

結晶交換ロボットインターロック

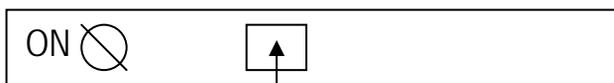


BL-5A、BL-17A、AR-NW12Aに結晶交換ロボットと実験ハッチドアとのインターロックを導入しました。

各ビームラインのステーションコントローラの下にロボットインターロックの操作パネルを設置してあります。

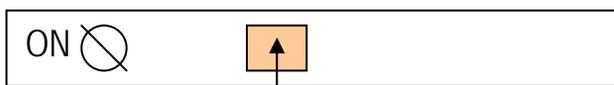
これです。

ロボットを使わない場合



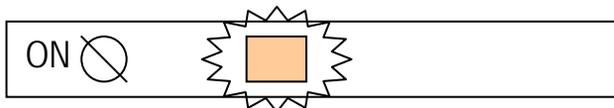
LEDは消灯

ロボットを使う場合



実験ハッチのドアを閉めて、ボタンを1秒くらい押すとLEDは点灯します。

ロボット動作中



LEDが点滅します(約1秒に1回)。

動作中にドアを開けると、ロボットは安全のため、その場で緊急停止します(LEDは消灯)。実験ハッチのドアを閉めて、ボタンを押すと動作を継続します(LEDは点滅)。

停止中にドアを開けると、ロボットは動かなくなります(LEDは消灯)。ロボットを使用する場合は、実験ハッチのドアを閉めた時に、ボタンを押すのを忘れないようにしてください。